

北海道大学函館キャンパスから こんにちは

医務室 木津谷瑠美

北海道大学函館キャンパスは水産学部と水産科学院を擁し、約 1000 人の学生が在籍しています。

本校の学生達は日本全国から入学し、全 14 学部（約 18000 人）をとおして皆様の地元である中国・四国地方出身の学生は 91 人になります。（全体の 3.5 %）

本学部は「おしよろ丸 V 世」と「うしお丸」の練習船 2 隻を所有しており、おしよろ丸は新設から 110 年の長い歴史を持ち、昭和 20 年の函館空襲の際には奇跡的に難を逃れ、乗船学生も生還されたと伝えられています。

また、これまでも我が国の海技教育と水産化学の発展に寄与してきたように、現在も日本沿岸や、アラスカ、ハワイの遠洋航海へと運航を続け、多くの研究者や学生達に利用されています。



【現在のおしよろ丸 V 世（1598 t）】 東日本大震災で実習船を失った岩手県立宮古水産高校へ無償貸与。

教員免許を持つ 5 人の乗組員が高校生に海上実習も指導し、漁業・乗船実習に活用してもらいました。

医務室は厚生会館2階（大学生協、学生相談室）にあり、スタッフは非常勤内科医師1名と常勤看護師1名で学生や教職員の心と体の健康に関する相談や対応を行っております。

**函館キャンパス医務室
（厚生会館2階 エレベーターホール奥）**

開室日時：月～金曜日
8:30～17:00
（昼休み 12:15～13:00）
校医診療日：毎週火・金曜日
14:30～15:30



【右上：休養室ベッド】1台をフルに活用。稼働率は結構高いです。

【左下：医務室内部】混雑時にベッドとして利用するソファ。安眠が出来ると評判です。右側の窓からは函館山と津軽海峡が見えます。正門を出ると函館限定の「ラッキーピエロ」(全国No.1に輝いたハンバーガー屋)があり、学生の胃袋を日々満たしてくれます。

【右下：医務室内の面談室】お話を聴くための落ち着いた空間。昼食時は職員達の憩いの場へと変わります。



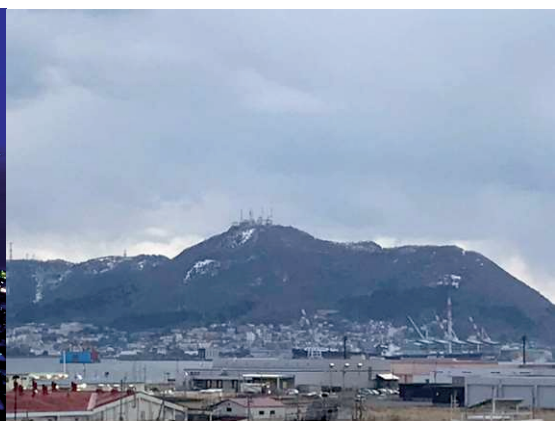
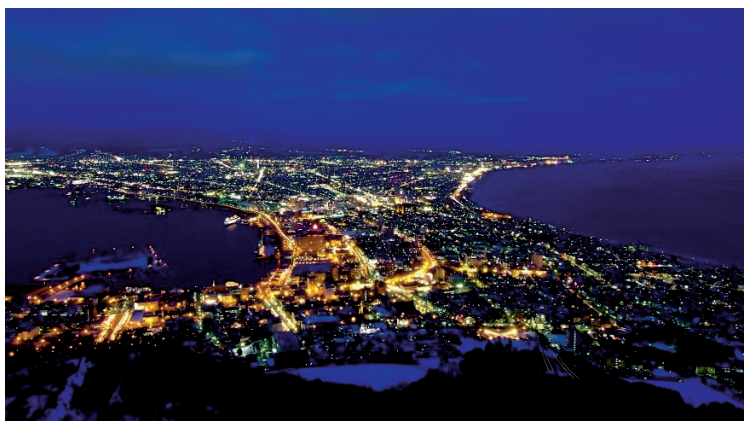
【左上：産業医の川村詔導先生と職員の面談風景】

約 40 年の間、水産学部の学生・教職員達は川村先生(高知県ご出身)のお世話になっています。

【右上：元水産学部長の原 彰彦先生の採取・作成した魚拓】

学部長室から譲り受けて、現在は医務室の壁で泳いでいます。今にも動き出しそうな躍動感が魅力的な 1 枚です。

【左下：函館山夜景。「宝石箱をひっくり返した」と例えられる 100 万ドルの夜景】



【右下：研究棟 6 階からの函館山。牛が寝ている形から別名「臥牛山」。津軽海峡を挟んで青森県が見えます】

中国・四国地方から遠く離れた北海道函館ですが、函館空港から市街地も近く、夜景と美味しい海産物が有名です。

機会がありましたら皆さま是非お越しください。